

「脱官僚」「脱無党派」「脱中央集権」

JPC 70th

クロニクル

第35回

chronicle

21世紀臨調〈3〉

■第2期は共同代表制

21世紀臨調は03年6

21世紀臨調会長・亀月18日、政治改革に取

井正夫が死去した02年 り組む体制を立ち上げ

は、民間政治臨調発足 ることを宣言した。新事

から10年目の節目。こ たな21世紀臨調（第2

れまでの政治改革運動 期）は4人の共同代表

の成果と誤算を総括し 制。東京大学総長・佐々

つつ、新しい国民運動 木毅、キッコーマン社

を立ち上げ直すべき時 長・茂木友三郎、早稻田

期を迎えていた。 大学教授（前三重県知



21世紀臨調は、「新発足総会」を開催し、正式に新体制が発足した（2003年7月4日）。

派」（政党的入し、これを突破口とい貢献手段を検討する 大学教授・飯尾潤の計

立て直し）、して選挙から政党の立 方針が公表された。 10人で編成された。

「脱中央集権」 て直しを目指す、②そ 21世紀臨調は7月4

（生活者・地 のためにも国民各界や 日、都内で「新発足総

域主役の新しい国づくり） 超党派議員と連携し、 会」を開催し、正式に新

を旗印に掲 強力なマニフェスト推 体制が発足。意思決定

げ、その下に 進運動を展開する、③ 機関である幹事会は4

政治改革を求 改革派の知事、市長を 人の共同代表に加え、

結集し、地方分権改革 副代表に就任した岩手 事・市長連合会議」とい

を推進。地域から政策 県知事・増田寛也、資 う四つの会議体が編成

発信を行い、日本の政 生堂社長・池田守男、 された。（文中・敬称略）

治・社会の仕組みを改 連合事務局長・草野忠 【参考文献】『生産性運

革する、④国民と政治 義、電通顧問・福川伸 動50年史』（社会経済生

との関係を再構築し、 次、主査に就任した慶 産性本部、2005年）

政治に携わる人材の育 應義塾大学教授・曾根 /『平成デモクラシー』

成や政策支援など新し 泰教、政策研究大学院 （講談社、2013年）

（民権の確 立と責任ある政治主導 体制の構築）、「脱無党

「脱官僚」（民権の確 立と責任ある政治主導 体制の構築）、「脱無党

「脱無党」を導 ①次の総選挙を目標に 成や政策支援など新し